

長野県 物価高騰・米国関税措置支援パッケージ 1.0（概要版）

～県民の確かな暮らしを守り、持続可能な産業構造への転換を図る～

長野県
令和7年6月13日

先行きが不透明な厳しい経済状況下において、県民の皆様の確かな暮らしを守り、中小企業者等の安定かつ持続的な経営を支えるため、令和7年度の当初予算等に係る取組を迅速かつ着実に実行するとともに、更なる対策を講じる全体パッケージで県民や事業者等の皆様を切れ目なく支援します。

【参考】6月補正予算案における関連事業予算計上額：28億6155万4千円

※赤字は6月以降の主な新規・拡充、下線は6月補正予算案

1 県民の確かな暮らしを支援 ～ 守 る ～

- ◆ コメの価格高騰対策 **米価高騰で家計が苦しくなっている子育て世帯等に対する食料支援を拡充、**
フードドライブ統一キャンペーン、R7年産米の生産量確保のための技術支援 等
- ◆ エネルギー価格高騰対策 ガソリン価格適正化等に関する検討会の開催、**LPGガス料金の負担軽減**
ガソリン価格適正化の検討に向けたガソリン価格表示実態調査 等
- ◆ 物価高に対する生活者支援 低所得世帯への支援金支給、低所得のひとり親世帯への特別給付金の支給、
学校給食費等の負担軽減 等

2 当面の経営環境の変化への対応 ～ 支 える ～

- ◆ 中小企業への経営支援 **中小企業融資制度の拡充（関税対応）、特別高圧を受電する中小企業者等への支援、**
県産酒米の確保支援 等
- ◆ 価格転嫁の促進・賃上げ環境整備 業種ごとの適切な価格交渉サポート、賃上げ促進税制・業務改善助成金等の国施策
の活用促進、国助成金への県上乗せ補助支援 等

3 中長期的な経営基盤の強化・構造転換 ～ 備 える ～

- ◆ 付加価値向上・産業DX推進 **専門家派遣等による経営課題の解決支援**、業務共同化の促進、創業・イノベーションの
促進、産学官連携によるITビジネス創出・IT人材確保の支援 等
- ◆ 海外展開・生産拠点の多角化 **海外販路の新規開拓支援**、農畜産物輸出拡大、**国内販路の開拓支援** 等
- ◆ しあわせバイ信州運動の推進 **県産米の安定供給・地産地消に向けた課題解決策の検討** 等

4 『伝わる』情報の発信

- ◆ 相談窓口の設置 県機関に特別相談窓口を設置、米国関税県連絡協議会の設置 等
- ◆ 支援策をわかりやすく確実に届けるため、**県公式ウェブサイト内に専用ページを開設、**
金融機関・商工団体等と連携したプッシュ型の発信 等

1 県民の確かな暮らしを支援 ～ 守 る ～

コメの価格高騰に対する支援

◎フードバンク団体へのコメ等緊急支援（6月補正予算案 9335万円）

コメの価格高騰で家計が苦しくなっている子育て世帯を中心に幅広く支援するため、フードバンク団体が緊急的に行うコメなどの食料品の購入及び配布に必要な経費を補助し、支援を拡充します。

対象者	県内に食料配送の拠点を有し、広域的に活動するフードバンク団体（3団体）
対象経費	コメをはじめとする食料品の購入費等（10/10以内）

Point

フードバンク団体が支援を必要とする子育て世帯等に向けて幅広く円滑に食料品を届けられるよう、コメなどの食料品の購入費等に加え、広報活動や運営の強化を支援

◎長野県フードサポートセンター（ふーさぽ）の食料提供体制の強化

（6月補正予算案 1107万3千円）

コメなどの食料品価格の高騰にお困りの方への相談・支援の充実を図るため、まいさぽにおいて関係機関と協力してよりきめ細かな相談支援を行うとともに、長野県フードサポートセンター（ふーさぽ）において、不足するコメ等食料品購入費の拡充や人員体制の強化を行います。

相談 窓口

米価高騰で家計が苦しくなっている
子育て世帯や生活にお困りの方へ

▶子育て世帯等の皆様への食料支援は、フードバンク団体へ

（NPOホットライン信州（松本市）、フードバンク信州（長野市）、
信州子ども食堂印SDGsプロジェクト（長野市））

▶生活にお困りの方への支援は、 まいさぽ（長野県生活就労支援センター）へ

問合せ先：県内26ヶ所のまいさぽ窓口/

県内58ヶ所の町村社協窓口（まいさぽ出張所）

地域包括支援センターや民生委員等と連携し、情報提供
や相談・伴走支援を強化しています。

【まいさぽHP】

[HPリンク](#)



エネルギー価格高騰に対する支援

●ガソリン価格適正化等の検討

ガソリン価格の適正化及び中山間地等小規模SSの支援のあり方等について、「ガソリン価格の適正化等に関する検討会」において検討を進めます。

◎ガソリン価格表示実態調査（6月補正予算案 646万円）

ガソリン価格の適正化に向けた効果的な対策を検討するため、価格表示方法の実態や県民が期待する価格表示方法について調査します。

Point

「ガソリン価格の適正化等に関する検討会」において、適切な競争環境の確保に向けた議論が深まるよう、価格表示の実態や県民が求めるわかりやすい表示方法について調査を実施



物価高に対する生活者への支援

- 低所得世帯への支援金支給
- 低所得のひとり親世帯への特別給付金の支給
- 学校給食費等の負担軽減

【県民の皆様へご協力をお願い】

◆フードドライブ統一キャンペーンへの協力

フードバンク等への食料品の寄付をお願いします！
いただいた寄付は生活困窮家庭支援や、信州こどもカフェ
などで活用させていただきます。

【寄付募集品】

お米（2023年度～2024年度産まで）、
缶詰、カップ麺、防災品、レトルト食品、
菓子等で常温保存ができる食品 等

※土日の受付場所を新たに設けました。
詳細はホームページ等ご確認ください。

【専用HP】

[HPリンク](#)



2 当面の経営環境の変化への対応 ～ 支える ～



中小企業等の経営に関する支援

◎中小企業融資制度の拡充（6月補正予算案 18億1560万1千円）

米国関税措置に対応した資金を創設や新事業展開への支援資金の拡充を行い、事業活動に必要な資金を円滑に供給します。

創設メニュー	経営健全化支援資金（関税対策） ※6/13から開始
対象者	米国関税の影響を受け、売上が減少（見込含む）した者等
貸付利率	年1.2%

Point

中小企業に広がる経営不安に迅速に対応するため、下支え資金として貸付利率が低く（現時点で隣県で最低水準の利率）、利用しやすい（見込みを含む売上減で利用可）制度を創設

◎県産酒米の確保支援（6月補正予算案 9437万9千円）

県産酒米の安定供給体制構築に向け、酒米仕入れ価格高騰に直面する県内酒蔵の経営を緊急的に支援するため、原料酒米購入費用の一部を補助します。

対象者	県内酒蔵（補助対象要件あり）
対象経費	R7年産県産酒米（長野県奨励品種）の購入費用 （価格高騰分の1/2以内）

Point

酒蔵の持続的な経営に向け、県産酒米の購入費用の支援を行うとともに、関係団体との連携により酒米の安定供給体制構築に取り組みます。

◎特別高圧を受電する中小企業等への支援

（6月補正予算案 8940万9千円）



価格転嫁の促進・賃上げ環境整備の支援

●業種ごとの適切な価格交渉サポート

物価高に加え、米国関税措置による価格抑制圧力の中でも、県内中小企業における価格転嫁が促進されるよう、セミナーや専門家による助言、プロフェッショナル人材による支援、地域のサポート窓口による情報提供等により、により取組を強力に後押しします。

Point

長野県よろず支援拠点、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構と連携し、価格転嫁の進んでいない業種を対象として価格転嫁交渉等を支援

●業務改善助成金への県上乗せ補助

女性・若者等の賃上げと生産性向上に取り組む事業者を支援するため、国が実施する「業務改善助成金」について、県で上乗せ補助を実施します。

【発注事業者の皆様へご協力のお願い】

◆適切な価格転嫁・賃金引上げ

県では、経済団体、労働団体、金融機関等と一体となって、「価格転嫁と賃上げを促し地域経済の活性化に取り組む共同宣言」（R4.12）を行い、適切に価格転嫁する気運を醸成するとともに、「パートナーシップ構築宣言」を推進し、賃金の引上げの促進や、サプライチェーン全体での共存共栄等を目指しております。

事業者の皆様には、「適切な価格転嫁」へのご理解・ご協力をお願いします。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
※長野県アルクマ

3 中長期的な経営基盤の強化・構造転換 ～ 備える～

付加価値向上・産業DX推進に関する支援

◎専門家派遣等による経営課題の解決支援(6月補正予算案 4568万8千円)
米国関税措置や物価高騰の影響を受ける県内事業者の価格転嫁、省力化、新事業展開等の取組を促進するため、専門家の派遣や、プロフェッショナル人材の活用を支援します。

Point

県内中小企業において、生産性向上(DX)、価格転嫁促進、新事業展開等が求められ中、コンサル等の支援に精通した専門家の派遣や、プロフェッショナル人材を活用する際の費用に対し補助を実施するとともに、活用促進のための広報を強化

- 業務共同化の促進(モデルの構築・共有)
- 創業・イノベーションの促進
- 産学官連携によるITビジネス創出・IT人材確保の支援

海外展開・生産拠点の多角化への支援

◎海外販路の新規開拓支援(6月補正予算案 2542万2千円)

円安を活かし、工業製品や食品等の県産品の輸出拡大に向けた取組を加速するため、市場が広がる海外での販路拡大を支援します。加えて、米国関税措置や物価高騰の影響を受ける県内事業者の販路を拡大するため、米国以外への自動車部品、県産食品等の販路開拓の取組を支援します。

Point

- ・欧州EV市場を開拓のため、ドイツのF I T※との連携を活かし、11月にドイツで県内企業の技術・製品のPRを実施
- ・市場成長が著しいインドの展示会(2月)への出展を支援
- ・カナダでのレセプション開催(10月)、オーストラリアでの食イベントへの出展(3月)による県産品の輸出拡大を支援

※F I T：フラウンホーファー研究機構応用情報技術研究所

しあわせバイ信州運動の推進

◎県産米の安定供給・地産地消に向けた課題解決策を検討

(6月補正予算案 102万円)

コメの安定確保や円滑な流通、地産地消を進めるため、生産・流通・販売・消費の各段階に携わる関係者を構成員とした「長野県産米確保・流通等検討会議(仮称)」を設置し、県産米の生産・流通などに関する課題を把握するとともにその解決方法を検討します。

【県民の皆様へご協力のお願い】

◆しあわせバイ信州運動でエシカル消費を推進

県産品の購入や県内のお店で消費すること、
毎日の買い物で「選択」することで、田畑と森を守り、
暮らしと街が豊かに、信州のゆたかな未来につながります。

県産品の県内消費、
地域に愛されるお店の
利用を是非心がけて
ください。

